

校長室で夢語ろう！！ 進路決定報告

9月7日（木）13時前、3年次の生徒が校長室に足を運んでくれました。入室した生徒の顔を見た瞬間、「あ、夏のオープンハイスクールの実行委員の、、、。」

Be Happy No, 59 で登場した生徒です。HP 掲載内容は

もう一人の生徒さんは、「私は1・2年生と何も参加してきませんでした。このまま加古南を卒業するには、勿体ないし、何も貢献していないので何が残したいと思い、それに今日が誕生日なので、記念としてボランティア生徒として参加しました。」と、全く予想以外の答えが満面の笑顔で答えてくれました。

校長室に座ると、淡々と言葉が途切れることなく話してくれました。話してくれた内容を忠実に口語調でまとめました。

「入学した時、中学校時代の多くの友達とは違う学校を受験して、一人の友達もいない状態で1, 2年次を過ごしました。その2年間は、部活にも入部しないで、行事やボランティアにも消極的で、はっきり言って学校は楽しくなかったです。本当に勉強だけする毎日で、定期考査の時は、午前中だけの学校だったので嬉しかったです。そんな私は3年次に友達も増え、行事にも積極的に取り組むようになり、夏のオープンハイスクールの実行委員にボランティアとして参加することができました。

また、その時（7月24日）に校長先生と短時間でしたが、お話ができました。その日が誕生日という事も言えました。それを Be Happy に掲載（上記のほんの4行）してくれて本当に嬉しかったです。校長室で夢語ろう！！の企画のプリントが1学期の4月に配布された時、校長室まで足を運ぶ積極的な生徒なんていないと思っていましたが、その用紙をファイルに大切に保管し、Be Happy に掲載してくれたことで、夏休みが終って2学期の始めには、必ず校長室をノックしよう決めていました。ありがとうございます。

校長先生に感謝していることがもう一つあります。それは、南楠祭の開会の挨拶で歌を歌ってくれたことです。（「♪♪たのしみなさい NOBU」）

こんな校長先生、ほんとにいるの？とびっくりしました。校長先生の始業式や全校集会、そして終業式で「学校は楽しくなくてはならないと思います。」と言われました。言葉で言うのは簡単ですが、私達に思い出に残るようにと歌を歌ってくれました。私達は凄く盛り上がりした。そう言えば、修学旅行の時も、あるクラスの出し物で、校長先生はダンスを踊ってくれました。校長先生は有言実行で、言葉だけでなく態度でも私達にそれを示し、一緒に楽しもうと寄り添ってくれます。私は3年次になって、学校が楽しいです。

進路は入学当初から看護師になるのが目標でしたが、母が看護師でコロナ禍の医療現場は過酷な状況で勤務しています。病棟の1階から4階まで走り回っていると聞きました。体力はちょっと、、、。私は悩みましたが、結局歯科衛生士になることを自分で決め

明日も **Be Happy!** no.66

ました。10月14日が入学試験で、中間考査は13日から始まりますので、大変です。」

という内容をストレートに途切れること無く、本音を話してくれました。始業式や終業式、全校集会などで話す校長の言葉をしっかりと受け止め、校長の日頃の行動にも注目してくれている生徒がいることを知って驚きと恥ずかしさはあるものの、「加古南の生徒は、私の心の中の思いも受け止めてくれている」と大きな感動を覚えました。最近些細で小さな出来事に加齢のせいも、大いに感動し涙腺が緩むことが多々あります。それは感謝力の醸成の賜物とちょっぴり自負していますが、本当に涙がでそうでした。

終盤になって記念写真の話題になりました。顔を出すのはNG。と自分の明確な意思表示をしてくれました。このようなはっきりした態度は好感が持てます。写真撮影で初めての台詞、「じゃあ背中ごしの写真は？」と言うとOkがでました。そして次のお願いで、「校長室での生徒の笑顔の写真は生涯の思い出に残る宝物なんだけど」と言うと、満面の笑顔でポーズしてくれました。

私は、生徒の清々しさと予想だにしない展開に、大変嬉しくて幸せな気持ちになりました。生徒の帰り間際に「手を洗ってくださいね。(コロナ禍の台詞、拒否されるかな?)」と手を差し出し握手を求めると、それに応えてくれて、「体育大会たのしみにしています」と一言残して校長室を退出しました。その言葉の余韻で、「それって私の挨拶?それとも私のパフォーマンス?(昨年、短い距離でしたがリレー種目に出場)」と頭をよぎりましたが、私同様、体育大会での生徒一人ひとりの笑顔と青春をかける情熱を楽しみにしている意味と理解し本当に **Be Happy**

